

令和5年度 入学のしおり



横浜市立幸ヶ谷小学校

入学説明会プログラム

令和5年2月17日（金）

14:30～（受付 14:00～ 受付後、物品購入）

横浜市立幸ヶ谷小学校 ブルー棟 B I F 体育館

持ち物等

- ・上履き ・外履き入れ ・入学のしおり（就学时健診時に配布）・筆記用具等
- ・受付の場所が、就学番号によって分かれています。
お子様の番号の確認をお願いいたします。
（就学番号は区役所からの就学通知に書かれています。）

説明会流れ

1. 学校長挨拶 （5分）
2. 入学にあたって （10分）
 - 準備していただく持ち物について
 - 入学式について
 - 栄養教諭・養護教諭、児童支援専任紹介 専任より一言
3. PTA活動について（本校PTA役員より）（動画 5分）

※時間の都合上、質疑応答は、電子申請にて、お願いいたします。後日、回答をメール配信いたします。

◇会場後方にて通学帽子、一括購入品の販売を行います。説明会の開始前にご購入ください。

◇感染症予防のため、私語はお控えいただき、他の保護者の方と距離をあけてお並びいただきますようお願いいたします。

◇終了後、物品を購入される方から順番に、誘導いたします。購入が済んでいる方は、速やかにご退出いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

◇食物アレルギーにより、給食で除去食を希望される方は、入学説明会終了後にお声掛けいたしますので、会場前方にお集まりいただき、学校生活管理指導表をご提出いただきます。

1 学校生活について

(1) 登校・下校

- ① 朝学校へ来る時刻は、**8時から8時20分**までです。
- ② 登下校は決められた通学路を通ります。
お子さんと一緒に歩きながら、横断歩道の渡り方や狭い道から広い道への出方、歩道のない道の歩き方など、交通ルールを守るようによく話し合ってください。
また、雨の日の様子についても把握し、お子さんの安全がより一層図れるようご配慮ください。
- ③ 3ページの登校班別に登校します。学校では、登校の際に班長を始めとした高学年の指示に従い、安全に登校できるよう指導します。ご家庭でもご理解いただけますようお願いいたします。
- ④ 下校は、同じ学年の友達と各方面別下校になります。
 - ① 緑コース：学校を出て、歩道橋を渡らず東神奈川駅等に行くコース。
 - ② 赤コース：歩道橋を渡り、コットンハーバー・台場公園方面に行くコース。
 - ③ 青コース：歩道橋を渡り、タワーズ・ポートサイド・市場・横浜駅等に行くコース。
 - ④ ピンクコース：正門を出て神奈川駅や幸ヶ谷地区に行く方コース。それぞれに校庭で並び、列を作って、その列で下校します。



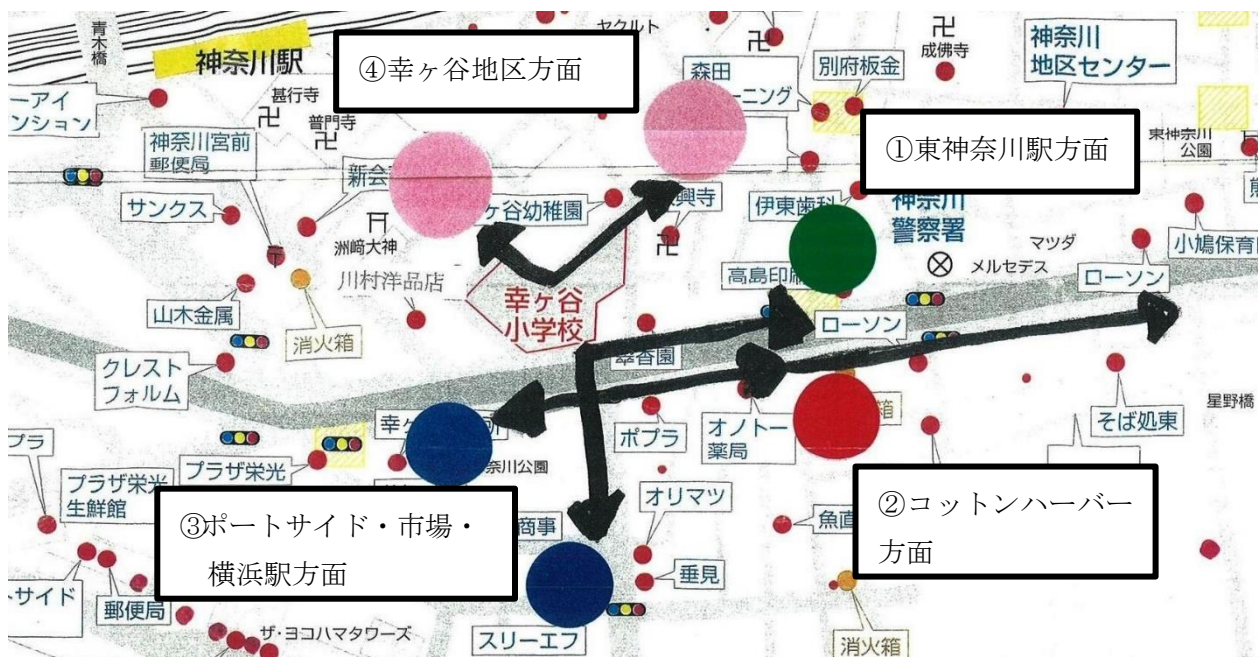
(2) 学校での生活

- ① 一旦登校したら、学校の外に出るはいけません。
- ② 持ち物は、学校生活に必要なものは持ってきません。
携帯電話についても、原則持ち込み禁止です。
- ③ 放課後、学校に遊びに来るときは、自転車に乗って来てはいけません。

(3) その他

欠席・遅刻・早退について

- ・欠席・遅刻・早退をする場合、まちコミのアプリで、欠席の理由を明記し（体調のすぐれないときは、その朝の体温や症状など）当日の朝7：45までにご連絡ください。それ以降は電話での連絡をお願いいたします。
- ・遅刻・早退をする場合は、**必ず保護者の付き添い**をお願いします。
なお、門は8時30分には施錠しておりますので、国道側の階段または、正門にお回りください。その際は、**職員室に必ず声をかけてください**。よろしくをお願いいたします。



< 登校班一覧 >

	登校班名	該当するマンション名（一部）	町名等
1	青木町1班	シーアイマンション	青木町2番地, 金港町5～9番地
2	青木町2班	1, 3班に該当しない青木町地域すべて	青木町1, 4, 5～10番地
3	青木町3班	インペリアル横浜ベイビュー	青木町3番地
4	ベイクォーター1班	ナビュレ横浜タワーレジデンス	金港町1番地
5	ベイクォーター 2・3班	パークタワー横濱ポートサイド ヨコハマポートサイドレイナ	金港町2, 3番地, 栄町4, 5番地
6	栄町2班	リーベスト横浜ポートサイド、 ルビナス横濱ポートサイド	栄町11, 13番地
7	栄町4班		栄町14～16, 23, 89番地 (市場通りをはさんで神奈川公園側の地域)
8	栄町3班		栄町18～22, 88番地 (市場通りをはさんで滝の川寄りの地域)
9	クレストフォルム班	グレイス横浜ポートシティ、 アール・ケープラザ横浜 クレストフォルム横浜ポートサイド	栄町1～3番地
10	ポートサイド班	ヨコハマポートサイドロア 壱番館、弐番館、参番館 ヨコハマポートサイドファンテ	栄町6～8番地
11	タワーズ1班	ザ・ヨコハマタワーズタワーウエスト	栄町10番地
12	タワーズ2班	ザ・ヨコハマタワーズタワー イースト、サウスコート	栄町10番地
13	大野町1班	横浜ポートサイドブレスタワー レジデンス	大野町1番地
14	大野町2・3・5班	三菱重工ポートサイドビル	大野町1番地
15	大野町4班	アルテ横浜、 コーポレートヨコハマポートサイド	大野町1番地, 栄町17番地
16	幸ヶ谷班		幸ヶ谷地域すべて
17	浜町1丁目班		神奈川1丁目1～8番地 2丁目(旧浜町1丁目)1, 11, 12番地
18	棉花町班		神奈川1丁目(旧棉花町)
19	神奈川2丁目1班	ミオカステーロ東神奈川ルーチェ	神奈川2丁目16～19番地 東神奈川1丁目1～4番地
20	神奈川2丁目2・3班		神奈川2丁目1～10番地
21	神奈川本町班		神奈川本町1～14, 16, 18番地 神奈川2丁目13～15番地 ※(プランヴェールは東神奈川2班)
22	東神奈川1班A	ブリリアタワー横浜東神奈川, ザ・ステーションタワー東神奈川、	東神奈川1丁目8～10番地
23	東神奈川1班B	リーデンスフォート横浜	東神奈川1丁目11, 12番地
24	東神奈川2班	プランヴェール東神奈川	神奈川本町19～23, 29番地
25	コットンハーバー1班	コットンハーバータワーズ ベイイースト・シーイースト	橋本町2丁目
26	コットンハーバー2班	コットンハーバータワーズ シーウエスト	橋本町2丁目
27	コットンハーバー3班	コットンハーバータワーズ ベイウエスト クリオレジダンス横濱ベイサイド	橋本町2丁目
28	マリナゲートタワー班	コットンハーバーマリナゲートタワー	星野町地域すべて(クリオを除く)

2 学習について ～学校ではこんな学習をしています～

<国語>

言葉は生活の道具であり、コミュニケーションの一方法でもあります。学校では、教師の話や静かに聞いたり、教師や友だちに自分の考えや気持ちを伝えたりという「聞く・話す」の学習に取り組みます。その後、鉛筆の持ち方から指導を始め、だんだんとひらがなの読み書きの学習に入り文章の理解や作文へと進みます。これらを通して、話したり書いたりして自分の考えや気持ちを表現し、教師や友だちと学び合い、書く、話す、聞くなどの力を定着させ豊かな心を育むことをねらいとしています。

<算数>

入学当初は、数や形に興味をもたせ、遊びを通して、数の概念や数の表し方について理解を深めるようにします。簡単なたし算やひき算は、6月ごろから学習します。おはじきやブロックを実際に操作して「たす」「ひく」の計算の仕方が分かるようにします。数はまず10までの数について学び、次に20まで、それから100までと進み、1年生の間に10のまとまりを意識した数の仕組みについて理解できるようにします。

<生活>

動物や植物を育てたり、遊びや生活に使うものを作ったり、気付いたことや伝えたいことを言葉や絵などで表現したりして自分と身近な社会や自然とかかわり、楽しく学習します。これらを通して、自分で自分の成長に気付くと共に、友だちや身近な人とかかわりを深め、自立への基礎を養うことをねらいとしています。

<音楽>

歌や楽器演奏、身近なものなどでの音楽づくりといった「表現」や、音楽を聴いて体を動かしたり感じたことを伝え合ったりする「鑑賞」を行います。これらの活動を通して、感じたことや思いを音楽を通して表現する能力や、音楽のよさや面白さを聴く能力を育て、生活に音楽を生かそうとする気持ちや豊かな心を、育むことをねらいとしています。

<図工>

自分の思ったことや考えたこと、感じたことを絵に表したり形にしたりします。手や体を思うままに動かして、つくる楽しさ、夢中になってつくり、つくりかえ、つくり続ける姿を大切にします。

<体育>

多様な動きをつくる運動遊びやボール遊びなどの運動を、簡単なきまりや活動を工夫して楽しくできるようにするとともに、体力を養います。また、友だちと仲よくし、健康・安全に気をつけて運動する態度を育てます。

<道徳>

道徳教育は、教科として週1時間と、日々の学校生活全ての中で行います。子ども一人ひとりの感性を生かしながら、「親切っていいことなんだな。」「命って大切なんだな。」などという理解を深めていきます。

<特別活動>

集団活動を通して、学校生活をよりよく、より楽しくしていく学習です。自分たちの様々な問題を話し合っ解決したり、健康・安全・学習など学校生活の基本的なあり方を身に付けることができるようにしたりします。係や集会の活動を通して友だちとかかわり方を学び、仲良く過ごすことの大切さを学びます。また、異学年交流として、ペア学年活動にも取り組んでいます。

<YICA(Yokohama International Communication Activities)>

YICAとは、「外国語活動」と「国際理解教室」の総称です。高学年になると、教科としての英語学習が始まります。外国人講師とともにゲーム等で外国語(主に英語)を聞いたり話したりする活動を通して、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しみながら、外国の言語や文化について体験的に理解を深めていきます。これらを通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちを育て、コミュニケーション能力の素地を養うことをねらいとしています。

※入学当初の指導【幸ヶ谷小スタートカリキュラムについて】

- 保育園や幼稚園など、就学前の経験を活かしながら、慣れている環境、知っている歌、遊び、ゲームなどを通して安心して学校生活をスタートし、集団の中で自己発揮できるようにします。
- 学級の一員としての自覚をもって、協同的に活動することができるようにします。
- 幼児期に身に付けた力を発揮して各教科等の学習に円滑に移行し、主体的に学ぶことができるようにします。

入学して1, 2週間は、担任だけでなく、複数の教職員がかかわりながらお子さんを見守っていきます。1年生の活動を全職員で共通理解し、全校で一年生をサポートしながら、スタートカリキュラムに沿って進めてまいります。

感染症対策として、手を洗う場面や、手洗いの仕方については初日に指導し、各活動後に徹底して行う習慣をつけていきます。

☆あそびタイム・・・始業までの時間、遊んですごします。

☆なかよしタイム・・・新しい人間関係を築き、学校や学級への安心感を育てます。

☆わくわくタイム・・・生活科を中心に体験的な学習活動を行います。

☆ぐんぐんタイム・・・教科を中心とした学習を行います。

【令和4年度 初めの3日間の学習】

〈今週のめあて〉		○へんじやあいさつをしよう。 ○あさのしたく、かえりのしたくのしかたをしよう。	
	7日(木)	8日(金)	11日(月)
朝	にゅうがくしき	あそびタイム 塗り絵、お絵描き 本読み カブラ(ブロック) 外遊び	
1校時		なかよしタイム ・朝のしたく ・あいさつ ・けんこうかんさつ ・なかよく遊ぼう ・歌を歌おう ・帰りのコース確認	
2校時		なかよしタイム こんなときどうする? ・トイレの使い方 ・手洗いの仕方 ・下駄箱の使い方 ・流しの使い方	わくわくタイム 晴れ ・校庭探検 グラウンド遊び ・春さがし 雨 ・学校のはてな
3校時		ぐんぐんタイム ・下校の用意 ・明日の予定の確認 ・安全な下校のしかた ・読み聞かせ	
持ち物	○お道具箱 ○上履き ○上履き袋	○防災ヘルメット○ヘルメットカバー ○避難用マスク (ヘルメットカバーの中に入れる。)	○月曜セット ○手提げ袋(上履き等を持ち帰るため)

3 家庭と学校の協力について

子どもたちが学校生活をスムーズにスタートさせるには、学校と家庭が密接に連絡をとりながら、子どもを見守っていくことが大切です。そこで学校生活の入門期の指導として大切にしていることをご紹介します。集団生活を過ごす上で身に付けさせたいことについて、共通の考え方に立って指導していけるようにご協力ください。

(1)大きな声で思ったことがはっきり言えます

名前を呼ばれたら「はい」と答えられること、「ありがとう」や「ごめんなさい」が言えること、困ったことや楽しかったこと、したいことなどを話せるようにします。

(2)衣服の着脱が一人でできます

洋服・靴下など、自分で着替えができるよう指導します。洋服をたたんで袋にしまったり靴をきちんと揃えて置いたりするなどの習慣も身に付くように指導します。

(3)整理整頓が一人でできます

傘のたたみ方、靴のしまい方、学用品の扱い方等、整理整頓を自分でできるようにします。また、自分の持ち物を把握し、持ち物を管理できるようにします。

(4)物を大切にできます

一つの物を最後まで使い切るよう心がけ、自分の物やみんなで使う物を大切にするようにします。また、ごみの分別やリサイクルを心がけ、環境についての意識が高まるように指導していきます。

(5)食事は20分ぐらいで食べることができます

4月当初から給食が始まります。給食は、だいたい20分ぐらいで食べ終わるようにします。食事の大切さやマナーについても、段階的に指導していきます。

(6)友だちと仲良く遊ぶことができます

子どもの社会性やものの考え方は友だちと遊ぶことから培われます。だれとでも遊ぶことができ、自分なりの主張もでき、ある時は「がまん」もできることを大切にします。集団生活を通して、自主性や協調性を育てていきます。

友だちと進んでかかわる中で、当然トラブルも起こります。その際には、どの言動がなぜよくなかったかをふり返り、謝ったり許したりすることができるようにします。そして、学びを次に生かすことができるようにしていきます。また、互いに折り合いをつけることの大切さにも気付かせていきます。

**入学までの1ヶ月間、お子さんとの生活を振り返り、
改めて次のような点を心がけて過ごされてはいかがでしょうか。**

早寝・早起きをして、毎日朝食を食べ、規則正しい生活のリズムを身につけるようにしましょう。

日々の生活の中で、約束を守れるように話し合ひましょう。

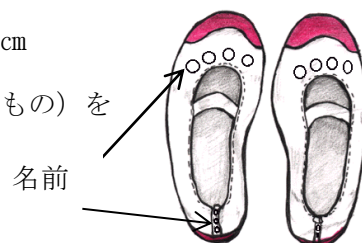
入学前の不安な気持ちを受け止め、ほぐしてあげましょう。



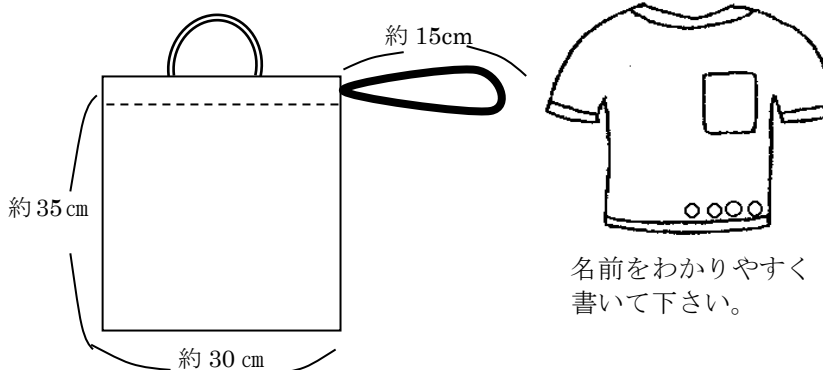
4 入学のしたく

(1) ご家庭で用意していただく物

- ① 黄色の帽子 ハット、キャップの2種類から、いずれかを選択。
- ② 鉛筆 やわらかい芯(2B)のものを4本。赤鉛筆1本。
※無地で学習に適したもの。一本一本に記名する。
- ③ 筆箱 あまり大きくなく、付属品の少ない丈夫で使いやすいもの。
チャック状・缶ケース不可。
- ④ 消しゴム よく消えるもの。白色で香りが無いもの。
- ⑤ 下じき A4の大きさで、無地が望ましい。
- ⑥ はさみ 今までに使っていたもので結構です。
- ⑦ セロハンテープ たくさん使う場面があるので、お子さんが切りやすいものを選んでください。
- ⑧ 折り紙 学習や休み時間に使います。
- ⑨ 道具箱 幅22~24cm、奥行き30~32cm、高さ5~7cm
- ⑩ 上履き 履くのが簡単でひものない靴(下履きと区別がつくもの)を用意してください。
安全に歩行や運動ができるよう
サイズの合うものを用意してください。
- ⑪ 上履き袋 毎週末、上履きを持ち帰るために使います。
- ⑫ 赤白帽 つばの有無はどちらでも構いません。
- ⑬ 体育着 白の半袖のシャツ、紺のクォーターパンツ。 体育を行った日に持ち帰ります。
また、体育がある日が続くなど、洗濯が難しい場合は、無地のTシャツに短パンでも構いません。



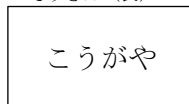
⑭ 体育着袋



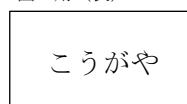
- ⑮ 給食袋 20cm×18cmくらい(ひもは1.5cm程度)
(ナフキン1枚・口ふき用ハンカチ1枚・マスク・給食帽子を入れる。)
- ⑯ 給食用の帽子 毎日給食袋の中に入れて持ってきてください。
- ⑰ 手さげ袋 30×45cm 程度のもの。
- ⑱ 雨傘 自分で開閉できるものを用意してください。※持ち手に大きく記名する。
※年度当初は、歩道橋で風が吹くと大変危ないので、レインコートでの登下校をお願いします。

雑巾 2枚(掃除用・図工用)

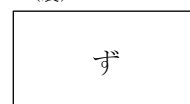
ぞうきん(表)



図工用(表)

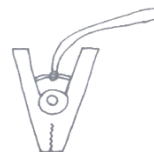


(裏)



※名前を油性ペンで大きく書いてください。掃除で使うと字が薄くなります。

- ⑳洗濯バサミ(4個・記名)・ゴムひも(20cmくらいのもの4本)
 ※洗濯バサミに、ゴムひもを1本ずつ輪になるように付ける。
 雑巾を乾かすために使います。



- ㉑水着・水泳帽子 6月頃から水泳学習が始まります。詳しくはその時にプリント等でお知らせいたします。

(2) 入学説明会で購入していただくもの

	学用品	金額
1	液体のり 購入後、内蓋ははずしてください。	175円
2	クレパス	610円
3	フェルトペンセット	180円
4	ノート(国語・算数)	140円×2
5	ノート(自由帳)	140円
6	連絡帳	110円
7	ビニールケース	240円
8	歌の本「みんなのうた」	400円
9	たんけんボード	550円
10	マイネームペン(油性)	105円
11	給食用帽子	300円
12	色鉛筆	810円
合 計		3900円(+410円)

※一括購入品で購入したものを見本として説明するため、なるべく同じものの方が分かりやすいかと思えます。また色鉛筆、クレパスなどは、色の表記が違うことがあります。

(3) 入学説明会で販売しているもの

①黄色い帽子…1,000円

②給食の帽子…300円

(一括購入品で1枚購入していただきますが、複数枚購入される方もいらっしゃるので、一括購入品と同じ場所で、追加分の販売もしています。)

☆持ち物には全てひらがなで名前(フルネーム)をつけてください。

鉛筆や、色鉛筆、クレパスには、1本1本に記名をお願いいたします。

*防災ヘルメット用カバーについても、平成28年4月入学児童分より横浜市から配布(貸与)されています。

*防犯のための笛が、PTAから寄贈されます。

5 入学式について

新型コロナウイルスの感染の状況により、大きく変更する可能性があります。

- (1) 日時 令和5年4月7日(金) 10時開式 幸ヶ谷小 体育館
(受付9時15分～9時40分)

(2) 入学式の受付から式までのながれ

- ①昇降口前で、クラス名簿を受け取り、お子さんのクラスをご確認ください。
- ②昇降口内で、クラスごとに分かれて、受付を済ませていただきます。
- ③4枚の書類をご提出ください。

- ・入学通知書(確認後返却します。)
- ・児童保健調査票
- ・預金口座振替依頼書(銀行届け出印を必ず押印のこと)P.14 参照
- ・PTA委員協力係希望登録カード(グリーンカード)

※キッズクラブ登録希望の方

キッズクラブ登録カードは、受付に箱を設置しておきますので、そちらに入れてください。

- ④教室で座席を確認後、お道具箱を机の中に入れて、お子様と一緒に体育館へ行きます。
体育館の座席はクラスごとに分かれています。入学児童の名前が貼られている席にお子様
様が座り、その隣に保護者の方がお座りください。

(3) 時程(今年度のもの)

- ①入学式 ----- 10時 開式
- ②保護者への挨拶
 - ・学校長挨拶
 - ・PTA会長挨拶
 - ・1年学年主任より挨拶
 - ・写真撮影のためにお子様は体育館に再度入場してきます。
- ③記念写真撮影 ----- 11時頃
 - ・児童、学校長、担任と一緒に撮影します。(マスク着用)
- ④下校 ----- 11時半頃
 - ・靴箱と通学路の確認をしながらお帰りください。

当日の持ち物	・上履き(児童及び保護者共に)
	・外履きを入れる袋(保護者のみ)
	・お道具箱(中に入れるものは、入学説明会でお知らせします。)
	・手提げ袋 … 教科書等の配布物を持ち帰るため
	・入学通知書
	・預金口座振替依頼書(校納金)
	・児童保健調査票
	・PTA委員協力係希望登録カード(グリーンカード)

6 保健関係について

入学前

就学時健康診断で、むし歯などの治療のお勧めを受けた場合は、入学前に専門医を受診して、健康な状態で入学できるようにお願いします。麻疹（ましん）の予防接種が未接種のお子さんは、入学前まで済ませてください。令和5年3月31日までに受診すると無料で接種できます。それ以降は有料となります。

入学後

(1) 定期健康診断について

定期健康診断（4月～6月に、一人ひとりの健康状態を知るために実施します。）

内容 身体測定（身長・体重）、内科検診、眼科検診、歯科検診、耳鼻科検診
心臓検診（心電図）、結核検診・運動器検診（調査票・内科検診で実施）
尿検査、視力検査、聴力検査

結果 ①健康診断の結果は健康手帳に記録し、お知らせします。
②病気などの疑いがあった場合のみ、該当するお子さんに「受診のおすすめ」をお渡しします。早めに専門医で受診してください。

(2) 健康手帳について

1年生から6年生までの成長の様子や、病気などの健康状態を記録するため、健康手帳を使用します。お子さんが持ち帰りましたら記録をご確認のうえ、保護者印欄に押印またはサインをしてください。健康手帳は入学式当日にお渡しします。

(3) 児童保健調査票 について

お子さんの健康状態を把握し、健康管理や健康診断等で使用させていただいています。お子さんの健康状態や健康面で学校に知らせておきたいこと等についてご記入ください。また、児童保健調査票は毎年ご家庭にお返しし、その時のお子さんの健康状態をご記入させていただいています。

(4) 登校前の健康観察について

現在、感染症予防のため、毎日検温と健康観察をして、健康観察票に記入をしていただいています。登校時に提出していただいた健康観察票を担当が確認して、押印します。発熱、頭痛、咳など体調の悪い様子が見られたときは、登校をひかえていただきますよう、お願いいたします。その場合は、感染症予防のため、欠席の扱いにはなりません。

子どもの健康面では規則正しい生活を送るようにすることが第一です。また、精神的な不安からも身体に変調をきたすことがありますので、その点もご配慮お願いいたします。

(5) 欠席・遅刻・早退をする場合について

まちコミのアプリで、欠席の理由を明記し（体調のすぐれないときは、その朝の体温や症状など）当日の朝7：45までにご連絡ください。それ以降は電話での連絡をお願いいたします。遅刻をして登校する場合は、安全上、必ず、保護者の方が教室まで付き添って登校するようお願いいたします。早退する場合も、保護者の方が教室まで迎えに来てください。

(6) 学校で病気やけがをした場合の連絡について

病 気 医師の診察や家庭での休養が必要と判断した場合、保護者へ連絡し、迎えに来ていただきます。

け が すり傷などの軽いけがは学校で応急処置をしますが、受診が必要な場合は保護者へ連絡をし、病院へ一緒に連れて行っていただきます。

*特に、留守家庭の場合は緊急連絡先（勤務先等）を明確にし、変更があった時はその都度担任にお知らせください。（児童保健調査票にも記入してください。）

(7) 感染症について

感染症にかかった場合は、医師の許可が出るまで出席停止となり登校できません。（欠席扱いにはなりません）

主治医の登校許可が出た後、病名と出席停止期間・医療機関名、保護者印を保護者が健康手帳に記入・押印し、担任に提出してください。

感染症のおもなもの

インフルエンザ 新型コロナウイルス 麻疹（ましん） 風疹（三日ばしか）
水痘（水ぼうそう）流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）など

(8) 日本スポーツ振興センターの災害共済給付金制度について

登下校を含む、学校管理下で起きたけがに対し、医療機関で治療を受けた場合、医療費や見舞金が支給される制度です。医療機関で書類に記入していただき学校を通してセンターへ請求します。給付金は後日学校に届き、その後、保護者の方へお渡しします。詳しくは、入学説明会でお渡しします別紙プリントをご覧ください。

(9) 学校医の先生方

内 科	濱田 皓二先生（浜田内科）	☎ 3 2 4 - 4 1 0 1
眼 科	渡邊 善則先生（わたなべ眼科）	☎ 4 8 8 - 5 1 5 1
歯 科	富田 裕二先生（富田歯科医院）	☎ 4 0 2 - 6 7 7 0
耳鼻科	米本 友明先生（反町耳鼻咽喉科）	☎ 3 1 7 - 4 1 8 7
薬剤師	北川 尚代先生（ポートサイド薬局）	☎ 4 5 3 - 1 8 9 7

7 給食について

4月当初(2週目頃)から給食が始まります。食事のマナーを身に付け、好き嫌いのないようにしていくとともに、食事や栄養についての関心を高め、味わって食事ができるようにしていきます。

〈給食の時間の流れ〉

	全員	給食当番
12:20 ～ 12:35 食前15分	1. 教室内の整理整頓をする。 (ゴミを捨てる) 2. 食卓をつくり、身支度をする。 (机を整頓する。帽子、マスク) 3. 手をよく洗い、ハンカチで拭く。 4. 席について静かに待つ。 5. 自分の食事を取りに行く。	1. 健康状態に注意する。 2. 身支度をする。(白衣、帽子、マスク) 3. 手をよく洗い、ハンカチで拭く。 4. 給食チェック表を確認する。 5. 牛乳当番は、給食室に牛乳を取りに行く。 6. 衛生面に気を付け、学年にあった量で配膳する。
12:35 ～ 12:55 食中20分	1. 食事の挨拶をする。「いただきます。」 2. マスクを外す。 3. 食事をする。12:35～12:55 (よい姿勢、好き嫌いをせずに食べる、よく噛む、パン・ごはんや牛乳、おかずを交互に食べる、落ち着いて食べる、話をしないで黙って食べる。) 4. マスクを着ける。 5. 食後の挨拶をする。「ごちそうさまでした。」	
12:55 ～ 13:00 食後5分	1. 食器やゴミの後始末をする。 2. 机の上を片付ける。	1. 牛乳当番は、ゴミを入れた牛乳缶と、乾いた牛乳パックを給食室に持っていく。

13:05～13:15 牛乳パックの回収

(1) 入学までにお願ひしたいこと

- ・苦手な食べ物のあるお子さんについては、少しずつ食べられるようにご家庭でもご指導ください。特に牛乳については、ほぼ毎日の献立に入っています。
- ・以前の給食と比べて米飯の献立が増え、箸を使う機会が多くなっております。ご家庭でも箸を使う機会を増やしていただくなど、箸に慣れるようにお願いします。
- ・給食を食べる時間は20分間です。集中して決められた時間の中で食事ができるように、ご家庭でも少しずつ練習をお願いします。

(2) アレルギーのある児童について

- ・事故防止のため、保護者の方と担任、養護教諭、栄養職員が連絡をしっかりとって除去食などの対応をします。
- ・対応のための所定の手続きが必要です。

(3) その他

- ・その他心配な事等、ご相談のある方は養護教諭か栄養職員にご連絡ください。

連絡先：幸ヶ谷小学校 (045) 441-3170

8 学校徴収金納入について

(1) 納入方法

- ・各家庭で指定いただいた口座より「浜銀ファイナンス」を通じて年1回の自動引き落としになっています。
 - ・「預金口座振替依頼書」に必要事項をご記入の上、銀行届け出印を押印のうえ、ご指定の金融機関に書類をお持ちいただいた上、入学式当日に学校にご提出ください。
- ※預金口座振替依頼書は3枚つづりになっています。あらかじめそれぞれご指定の銀行にお持ちいただき、銀行より押印されたものをそのまま2枚つづりでご提出ください。

(2) 引き落とし日

- ・**6月27日**に指定口座より引き落とします。

※土日曜日の場合は翌週の月曜日になります。(令和5年度は火曜日です。)

※残高不足等でこの日に引き落としができなかった場合は翌月27日に引き落としいたします。引き落としのたびに手数料88円(消費税10%になったため、昨年度より2円上がりました)が加算されますので、なるべく6月27日の引き落としができますようご協力をお願いいたします。

(3) 徴収金額

- ・学年費 月額 650円 (11か月分) …令和4年度の場合
- ・PTA会費 月額 400円 (12か月分)
- ・手数料 88円 (年1回 6月27日)

学年費 650円×11か月=7,150円

PTA会費 400円×12か月=4,800円

合計 7,150円+4,800円+手数料88円=12,038円

※翌月以降の引き落としの場合は11,818円にさらに月ごとに手数料88円が加算されますのでご了承ください。

【例】1ヶ月未納 12,038円+88円=12,126円

2ヶ月未納 12,038円+88円+88円=12,214円・・・

(詳しくは4月に配布される「学校納入金についてのお知らせ」をご覧ください。)

(4) その他

- ・預金口座の残高不足等により引き落とせない場合は、翌月引き落としになります。現金を学校ではお預かりいたしませんので、必ずご指定の口座に残高不足にならないようにご準備ください。
- ・未納になりますと、教材販売業者に支払いができず教育活動に支障が生じますので、必ず引き落とし日前日までに納入金額を預金口座に入れていただきますようお願いいたします。

(5) 学校給食費について

- 平成24年度から給食費は、保護者の方が直接、横浜市に支払う形になりました。引き落としに当たっては、「横浜市学校給食費口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」に必要な事項をご記入の上、直接、銀行で手続きをお願いいたします。なお、引き落としができなかった場合には、教育委員会健康教育課が作成する「横浜市学校給食費納入通知書」をお渡しします。所定の金融機関又はコンビニでお納めください。

預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書のご記入例
 ※ お通帳とご照合のうえ、太枠の中をボールペンで強くお書きください。

預金者名を正確にご記入ください。
フリガナも忘れずにご記入ください。

お取引の銀行・支店名・預金
種目を正確にご記入ください。

口座番号は預金通帳を確認の
うえ、右詰めでご記入ください。

捺印した届出印の印影が不鮮明な
場合は、この欄に押し直し願います。
捨印ではありません。

民間金融機関・ゆうちょ銀行のうち、どちらか一つを指定してください。

取納代行会社	熱銀ファイナンス株式会社										
フリガナ	ヨコハマ	アイコ	タロウ								
口座名義人	横浜太郎										
種目コード	1	6	6	3	0	1	2	3	4	0	の
契約種別											
通帳記号											
通帳番号	8	7	6	5	4	3	2	1			

金融機関への届出印を捺印してください。

ゆうちょ銀行	フリガナ	ヨコハマ	アイコ	タロウ							
口座名義人	横浜太郎										
種目コード	1	6	6	3	0	1	2	3	4	0	の
契約種別											
通帳記号											
通帳番号	8	7	6	5	4	3	2	1			

ゆうちょ銀行の場合の記入方法

- 通帳記号：5桁のうちの中央3桁を転記願います。
- 通帳番号：必ず右詰めで記入願います。8桁未満の場合は、先頭に「0」を加えてください。

(例) 1 2 3 4 5 1
 ↓
 0 0 1 2 3 4 5 1

記号 番号

1 2 3 4 0 8 7 6 5 4 3 2 1

おなまえ ヨコハマ タロウ

(ゆうちょ銀行 通帳見開きページ上部見本)

※ 通帳番号の末尾「1」（どの通帳も「1」）が最終桁に記入されるよう、必ず右詰めでご記入願います。

フリガナ	ヨコハマ	アイコ
ご利用者名 (委託者の顧客のお名前)	横浜愛子	

児童のお名前を正確に記入してください。
「フリガナ」も忘れずにご記入してください。

<提出前に確認☑してください>

預金口座振替依頼書は金融機関にて手続きが行われますので、記入もれ記入相違のないよう注意してください。*

- 「口座名義人」の「フリガナ」はもれなく記入のうえ、金融機関お届け印を捺印していますか。
- 「預金種目」の項目にある、「1.普通」あるいは「2.当座」のいずれかに必ず〇を付していますか。
- 「ご利用者名」には児童の名前をフルネームで記入し、フリガナも記入していますか。

* 書き間違えた場合の訂正方法：間違っただけ記入した箇所を二重線で抹消して、金融機関届出印で訂正印を押印のうえ、余白に正しい内容を記入してください。

9 横浜市の就学援助制度について

横浜市には義務教育の期間、就学に必要な費用を援助する制度があります。収入限度額を超えていなければどなたでも受けることができます。詳細については入学後に横浜市教育委員会からの通知を配布しますので、必ずお読みください。

配布する通知は「**就学援助制度のお知らせ**」および「**就学援助申請書**」と「**就学援助費受領申出書**」です。申請を希望される場合は、当通知をよくお読みの上、必要書類をそろえて重要書類袋（学校より配布）又は任意の封筒に入れてご提出ください。

学校からの連絡は郵送または、お子様経由で行いますが、特に心配なことなどがございましたら、それぞれの事情に合わせて対応をさせていただきます。担当者（事務職員）までご相談ください。

(1) 申請期間 4月上旬～4月下旬（通知に掲載、又は別紙にてお知らせします。）

* 期間後でも申請理由が生じた場合は、2月末日まで申請をすることができます。

(2) 提出書類 書類はお子様1人につき1枚ずつ、それぞれ必要になります。

「申請書」と「受領申出書」の必要書類を添えて、直接職員室の担当者（事務職員）にお持ちいただくか、担任を通してご提出ください。

(3) 収入限度額・支給額 年度毎に変更されますので、通知をご確認ください。

(4) 支給方法 金融機関の申請者（保護者）名義の口座に振り込まれます。

学用品費は7月、11月、3月の3回に分けて支給されます。
学校給食費については直接横浜市へ支払われます。

（参考）令和4年度支給予定額

区分	学用品費等	入学準備費	宿泊を伴う 校外活動費	修学旅行費	クラブ活動費	学校給食費	学校病医療 費	日本スポーツ振興 センター保護者 負担金
1年	16,680円	63,100円	補助対象実 費(3,690円 限度)	補助対象実 費 (6年間通じて 一回のみ)	補助対象実 費 (2,760円限 度)	50,600円 (月額4,600 円)	実費 ※申請により 各学校で治 療券を発行	当初申請期間に 申請し、認定され た方は掛金免除
2～6 年	18,950円							

※6年生には別途卒業アルバム代として11,000円が支給されます。

◇「個別支援学級（5組）」の紹介



(1) 個別支援学級について

個別支援学級とは、児童一人ひとりに応じて、身に付けさせたい力について、目標、学習内容を設定し、指導、支援をしていくための学級です。一人ひとりの実態や目標に合わせて、より効果的な、様々な学習形態、学習方法を取り入れています。例えば、少人数グループでの学習や、学習室を使用した個別の学習など、児童によって様々な形で学習することができます。また、友達同士で学び合ったり、高め合ったりする、集団での学習や指導も行っています。

個別支援学級に入級する場合は、個別に教育相談が必要となります。

(2) 教室について

それぞれの児童が落ち着いて学習ができるように、学習環境を工夫しています。



少人数グループでの指導



個別の学習室の設置



プレイスペース



クールダウンスペース

◇「きこえとことばの教室」の紹介

—難聴・言語障害通級指導教室—

幸ヶ谷小学校には、「きこえとことばの教室」が設置されています。本教室は、昭和39年横浜に初めて出来た通級指導教室です。横浜市には現在、「難聴」、「言語」、「情緒」、「弱視」、の4種類の通級指導教室が開設されています。

本校の「きこえとことばの教室」には、本校だけでなく、神奈川区・鶴見区などからも児童が通級してきて、一人ひとりの教育的ニーズに応じた個別の学習を行っています。10月現在、本校の「きこえとことばの教室」に通級している児童数は98名で、それ以外に定期観察の児童もいます。現在の担当者は5名です。

1. きこえとことばの教室の対象児と指導内容

原則、通常学級に在籍し、「難聴」、「発音の誤り」、「吃音」のある児童が対象です。

指導の内容は、一人ひとりの課題や状態を把握することから始まります。児童に合わせて指導の計画（個別の指導計画）をたてて、指導にあたっています。個別指導が基本ですが、個々の必要性に応じてグループ指導や集団学習も実施しています。その他、耳鼻科医や口腔外科医による臨床診断指導も定期的に行っています。

- ・難聴 : 感音性・伝音性難聴のために聞こえにくい。
→聴覚管理、補聴器適合、聴覚活用、コミュニケーション指導など。
- ・発音の誤り : さまざまな原因から、発音が明瞭でない。
→発音指導、弁別学習、機能練習、コミュニケーション指導など。
- ・吃音 : ことばがスムーズに出てこない。
→ことばの相談、発達・認知面への促進指導、コミュニケーション指導など。



左：個別指導室
右：聴力検査室

2. きこえとことばの教室がめざしていること



ことばの教室入口

「難聴」、「発音の誤り」、「吃音」のために、本来の能力を十分に発揮することが難しい児童に対して、学校や社会で十分に自己発揮していけるように支援しています。一人ひとりの得意・不得意があるのは当然です。それぞれの違いはあっても、その素晴らしい個性を発揮して、日々の生活の中で多くの経験を重ねてほしいと考えています。その経験をことばにして人に伝えたり、他の人の経験を聞いたりするコミュニケーションの力を伸ばし、社会の中で生き抜く力が身に付くように取り組んでいます。

「きこえとことばの教室」では、保護者や医療、就学前施設等の関連機関の方々と連携をとりながら、一人ひとりの児童の理解と支援のよりよいあり方を模索しつつ、通級指導にあたっています。

3. 指導の体制

「きこえとことばの教室」は通級制の教室です。通級児は普段は在籍学級で学習し、週1回、90分を基本とする個別指導を受けるために、電車やバスで保護者と共に通級してきます。保護者の付添いが原則になります。



通級指導教室の玄関

4. 新入学児童の保護者の方へ

通級指導教室では「一人ひとりがもてる力を活かし、自分らしく生きる」ことを目指して指導を行っています。通級指導教室は1週間に1回通う「特別の指導の場」であり、学校生活の大半の時間を過ごす在籍校と連携することがとても大切だと考え、指導を進めています。入級にあたっては、特別支援教育総合センターで教育相談を受けて、教育委員会が判断することになります。

「きこえ」や「ことば」の面について、気になることがありましたら、担任の先生を通して児童支援専任や特別支援教育コーディネーターの先生にご相談ください。児童に合わせた適切な指導を一緒に考えていきたいと思っています。



口腔外科や耳鼻科の医師と連携しています



全身運動なども取り入れています